



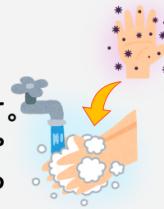
ノロウイルスは特に冬季に流行します

ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染します。健康な方は軽症で回復しますが、こどもやお年寄りなどでは重症化したり、吐ぶつを誤って気道に詰まらせて死亡する事があるため注意が必要です。

潜伏期間（感染から発症までの時間）は24～48時間で、主な症状は吐き気、おう吐、下痢、腹痛であり、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

●食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。指先、指の間、爪の間、親指の周り、手首、手の甲といった汚れの残りやすいところをていねいに洗いましょう。また、下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。



詳しくは厚生労働省HP
ノロウイルスに関するQ&A



●患者のふん便や吐ぶつを適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

ノロウイルスに感染した人のふん便や吐ぶつには大量のウイルスが排出されます。感染した人が使用した食器類やドアノブ、日用品などの消毒は、次亜塩素酸ナトリウムが有効です。

家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できますが、かならず「使用上の注意」をよく確認してから使用しましょう。

*消毒する物などによって希釈倍率が異なります。

*吐ぶつなどの酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがあります。

定点種別	疾患名	状況	48週(11/24～11/30)		49週(12/1～12/7)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症	インフルエンザ	○	1031	42.96	1269	52.88
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	△	24	1.00	11	0.46
	急性呼吸器感染症(ARI)	△	1993	83.04	2266	94.42
小児科	RSウイルス感染症	△	8	0.53	5	0.33
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	5	0.33	14	0.93
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	14	0.93	21	1.40
	感染性胃腸炎	—	23	1.53	50	3.33
	水痘(みずぼうそう)	—	3	0.20	2	0.13
	手足口病	—	3	0.20	0	0.00
	伝染性紅斑(りんご病)	○	51	3.40	44	2.93
	突発性発しん	△	6	0.40	10	0.67
	ヘルパンギーナ	—	0	0.00	0	0.00
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	1	0.07	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	5	1.00	6	1.20
基幹	細菌性髄膜炎	△	0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎	△	1	0.20	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	△	6	1.20	10	2.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	△	0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	△	0	0.00	1	0.20

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし